

共通科目の内容

科目	学ぶべき事項	時間
臨床病態生理学	臨床解剖学、臨床病理学、臨床生理学を学ぶ 1. 臨床解剖学総論 2. 臨床解剖学各論 3. 臨床病理学総論 4. 臨床病理学各論 5. 臨床生理学総論 6. 臨床生理学各論	4 5
臨床推論	臨床診断学、臨床検査学、症候学、臨床疫学を学ぶ 1. 診療のプロセス 2. 臨床推論（症候学を含む）の理論と演習 3. 医療面接の理論と演習・実習 4. 各種臨床検査の理論と演習 心電図/血液検査/尿検査/病理検査/微生物学検査/生理機能検査/その他の検査 5. 画像検査の理論と演習 放射線の影響/単純エックス線検査/超音波検査/CT・MRI/その他の画像検査 6. 臨床疫学の理論と演習	4 5
フィジカルアセスメント	身体診察・診断学（演習含む）を学ぶ 1. 身体診察基本手技の理論と演習・実習 2. 部位別身体診察手技と所見の理論と演習・実習 全身状態とバイタルサイン/頭頸部/胸部/腹部/四肢・脊柱/泌尿・生殖器/乳房・リンパ節/神経系 3. 身体診察の年齢による変化 小児/高齢者 4. 状況に応じた身体診察 救急医療/在宅医療	4 5
臨床薬理学	薬剤学、薬理学を学ぶ 1. 薬物動態の理論と演習 2. 主要薬物の薬理作用・副作用の理論と演習 3. 主要薬物の相互作用の理論と演習 4. 主要薬物の安全管理と処方の理論と演習 ※年齢による特性（小児/高齢者）を含む	4 5

疾病・臨床病態 概論	<p>主要疾患（5疾病）の臨床診断・治療を学ぶ</p> <ol style="list-style-type: none"> 5疾病の病態と臨床診断・治療の概論 悪性腫瘍/脳血管障害/急性心筋梗塞/糖尿病/精神疾患 その他の主要疾患の病態と臨床診断・治療の概論 循環器系/呼吸器系/消化器系/腎泌尿器系/内分泌・代謝系/免疫・膠原病系/血液・リンパ系/神経系/小児科/産婦人科/精神系/運動器系/感覚器系/感染症/その他 	45
	<p>年齢や状況に応じた臨床診断・治療（小児、高齢者、救急医学等）を学ぶ</p> <ol style="list-style-type: none"> 小児の臨床診断・治療の特性と演習 高齢者の臨床診断・治療の特性と演習 救急医療の臨床診断・治療の特性と演習 在宅医療の臨床診断・治療の特性と演習 	15
医療安全学	<p>医療倫理、医療管理、医療安全、ケアの質保証（Quality Care Assurance）を学ぶ</p> <ol style="list-style-type: none"> 医療倫理の理論 医療倫理の事例検討 医療管理の理論 医療管理の事例検討 医療安全の法的側面 医療安全の事例検討・実習 ケアの質保証の理論 ケアの質保証の事例検討 	30
特定行為実践	<p>多職種協働実践（Inter Professional Work（IPW）（他職種との事例検討等の演習を含む）を学ぶ</p> <ol style="list-style-type: none"> チーム医療の理論と演習・実習 チーム医療の事例検討 コンサルテーションの方法 多職種協働の課題 <p>※特定行為研修を修了した看護師のチーム医療における役割を含む</p> <p>特定行為実践のための関連法規を学ぶ</p> <ol style="list-style-type: none"> 特定行為関連法規 インフォームドコンセントの理論 インフォームドコンセントの演習 	45

	<p>根拠に基づいて手順書を医師、歯科医師等とともに作成し、実践後、手順書を評価し、見直すプロセスについて学ぶ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 手順書の位置づけ 2. 手順書の作成演習 3. 手順書の評価と改良 <p>特定行為の実践におけるアセスメント、仮説検証、意思決定、検査・診断過程を学ぶ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 特定行為の実践過程の構造 2. アセスメント、仮説検証、意思決定の理論 3. アセスメント、仮説検証、意思決定の演習 	
	計	3 1 5